

第35回 西陵会懇親会

とき 平成28年8月6日(土) 17時～

ところ ホテル モントレ ラ・スール福岡 福岡市中央区大名 TEL092-726-7111

幹事期：8期、18期、28期、38期

恐れ入りますが、ご出席の方は、西陵会HPの「お問い合わせ」に、期、名前、懇親会出席とご記入の上送信をお願いします。また、出欠のハガキが手元にある方は、ご記入の上返信いただきますようお願いいたします。多くの皆様のご参加お待ちしております。

懇親会会費

1～34期生 5千円

特別会員 5千円

35～38期生 2千円

東京支部・関西支部について

西陵会には「東京支部」関西支部」と二つの支部があります。故郷を離れた時、勉強や仕事に励む仲間が近くにいるというのは心強いものです。在学中に接点がなくても、同じ学び舎で過ごした日々は、世代や年齢を超えた繋がりになります。各支部、年に一度の総会と懇親会を開いて親睦を深め、異業種交流、情報交換を行っています。今後もHPやFacebookに活動状況や総会、懇親会の案内をお知らせします。お気軽に、お近くの支部総会・懇親会に参加してみたいはいかがでしょうか？

寄付金のお願い

西陵会は、発足時から永年会費制度を採用し、卒業生の入会費を活動支援としてまいりました。会員数も14000人を超える大所帯となりました。母校支援をはじめとする活動資金を充実させるため、役員会としても収入を増やす方法を模索していますが、そこに皆様のご理解とご協力を頂戴できれば幸いです。母校と在校生への支援、40周年を迎え、西陵会発展のためにご賛同いただけます方は、下記口座へご入金よろしくお願いたします。

振込先：福岡銀行福岡市庁内出張所 普通預金 1047788

口座名：西陵会会長 下川智紀 (セイリョウカイ カイチョウ シモカワトモノリ)

西陵会同窓会サポートシステムで 同窓会やOB・OG会をやりませんか？

同窓会やOB・OG会をやろう！と思ってるみなさん！しかし、実際に会をするにも連絡先がわからないなど、困ってませんか？西陵会ではみなさんの代わりに、西陵会名簿を活用し、案内の往復ハガキ作成、発送しております。同窓会の開催をご検討の幹事の皆さん！ぜひご活用ください。詳細は、西陵会HPの「問い合わせ」からご連絡ください。

バッシュオート

石橋 卓二
Ishibashi Takuji



Bash Auto

〒819-0001 福岡市西区小戸1丁目2-24
TEL:092-884-2777 FAX:092-985-5759



NPO法人FLAP(フリップ) since2014
早良区田隈1丁目7-1-101 TEL.092-516-5556

6期生 宮浦 寛

飛翔

2016 vol.29



福岡市立福岡西陵高等学校同窓会『西陵会』会報

飛翔 29号

発行日 平成28年(2016年)7月吉日
発行 西陵会：福岡市西区大字拾六町字広石
福岡市立福岡西陵高等学校内

発行責任者 林田 竜(西陵会広報)
編集責任者 林田 竜(西陵会広報)
印刷所 株式会社ドミックスコーポレーション

福岡西陵高校同窓会『西陵会』会報

<http://f-seiryō.net>

face book 西陵会

www.facebook.com/seiryokai

ご挨拶



西陵会会長
下川 智紀

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍のことと拝察いたします。

この度、平成28年度西陵会総会におきまして、会長職を拝命することとなりました8期生の下川智紀と申します。会員数約15,000余名を擁する西陵会、そして歴代会長が築かれた伝統と歴史を考えますとその責任の重さに身の引き締まる思いがいたします。

さて、平成28年度は福岡県内をはじめ国内外で多岐に渡り活躍の同窓生を預かる同窓会として組織力を向上させることに主眼を置き、会員相互の新しいつながりを創造し、幅広いネットワークが築ける体制を整えていきたいと考えています。具体的な取り組みとしまして、若年幹

事を育成するための幹事説明会を実施し、若い同窓生を掘り起こすとともに、東京支部や関西支部とも連携し、諸先輩方との強固なネットワークづくりを進めて参りたいと考えています。

大変未熟ではございますが、会員の皆様の期待に沿うべく、会員相互の親睦と母校の更なる発展のために尽力させていただき所存でございます。

最後になりますが、40周年記念行事をはじめ、西陵会の信頼回復、また、母校の発展のために3年間会長としてご尽力頂きました深堀前会長に感謝の意を表しますと共に会員の皆様のより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



名誉会長
中村 明人
(現学校長)

卒業生の皆さん、こんにちは！
平成27年4月1日付で第14代校長に就任し、2年目を迎えた中村明人です。

本校には、第4期教職員として赴任し、以来25年間理科(化学)教諭、野球部及び女子ソフトボール部顧問として、平成22年度に教頭、平成23年度に初代副校長として勤務し、昨年4年ぶりに本校に戻り、今年で本校通算29年目となります。

早いもので、昭和54年に福岡西陵高校で新規採用され、以来教師38年間の締め括りの学校となる本校で平成29年3月に定年退職することになります。ラスト1年をこれまで以上に充実させていきます。

今年の3月1日に第38期生309名が入会した西陵会(15,048名)の皆様には公私ともども大変お世話になっておりますが、歴代校長及び諸先輩の皆様が学校創造の理念を継承し、本校の益々の充実・発展のために全力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

昨年の12月19日に、本校第2代の元校長(初任教頭)である中島敏行先生がご逝去されておりますので、ここに報告します。本校の礎となる「西陵魂」を築かれた校長先生であり、創立当時から礎となる本校の充実・発展に多大な功績を残されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

さて、昨年は、学校創立40周年の節目の年(昭和50年10月18日創立)となり、6月の西陵祭、韓国姉妹校交流、初めてのスタンド設置による9月体育祭、そして10月3日の記念式典は、生徒の態度が素晴らしいから来費の方から高い評価を受けました。式

典後のラグビー招待試合、記念祝賀会を成功裏に終えるなど、これもひとえに母校愛で本校を支えてくれている西陵会並びに卒業生・在校生、PTA常緑会、現旧教職員・PTA、地域等の皆様地道な努力の賜であり、大変感謝申し上げます。

4月7日に第41期生320名が入学し、制服を一部変更しての完成年度となります。福岡市立唯一の普通科進学校として、中学生や保護者、市民、西陵会の方々の信頼や期待に応えるため、日々の教育活動に全力を傾注しております。また、「特進クラス」の完成年度となった38期生は、今春、西南大、福岡大で最高の合格者を出すなど、大きな成果を上げてくれました。

また、九州大学を始めとした国立大学進学を目指す「特別進学クラス」を充実させ、進学実績のさらなる向上を図っていきます。

また、一人ひとりの生徒を大切にきたキャリア教育で進路実現を図るとともに、福岡市や社会に貢献できる人材の育成を目指していきます。創立41年目に当たる今年度のキャッチフレーズを「Global～世界にはばたけ西陵生Ⅱ～」とし、「チーム福岡西陵」が一丸となって福岡市や社会に貢献できるグローバル人材の育成を目指していきます。

創立50周年に向けて、「清新の気みなぎる誠実・協力・創造の学園」として魅力ある「NEW福岡西陵高校」づくりをさらに推進していきますので、今後とも本校教育へのご支援・ご協力をお願いいたします。

なお、日々の教育活動等は、「新学校ホームページ」を是非ご覧ください。



生徒会長
嘉村 雄基

40期生徒会長の嘉村雄基です。昨年度で創立40周年を迎えた福岡西陵高校は更なる発展のため生徒一人ひとりが学習面や部活動など様々な面で頑張っています。今年度から生徒から要望があったように文化祭が毎年行われるようになるなど生徒主体のより良い学校になってきていると思います。その文化祭や体育祭など学校行事の運営で中心になるのが私たち生徒会だと思ひます。生徒

会役員は生徒の代表として責任感を持ち学校行事などがより良いものになるよう自分で考え行動しています。生徒全体を引っ張っていけるような強いリーダーシップで生徒全体をまとめられるよう頑張っていきます。

これから生徒一人ひとりが自主性を持ち積極的に行動できるような学校になるよう、生徒会役員を中心にこれからの福岡西陵高校を盛り上げて行きたいと思ひます。

先生方からのメッセージ (先生方の写真は卒業アルバムからの転載です)



18期生 2組担任
米丸 政文先生

18期生へ

卒業以来20年も経ちました。皆さん頑張っていることと思います。会場で思い出話でもしましょう。



18期生 10組担任
宮地 俊博先生

18期生へ

卒業生の皆さんお元気ですか。24期生の卒業と同時に他校に転勤になり、7年前にもどってきました。皆さんは立派な社会人として一生懸命頑張っていることと思います。いつかみなさんとお会いできる日を楽しみにしています。



18期生 3組担任
山田 耕史先生

18期生へ

二年前から、学校現場を離れ教育委員会に勤務しています。



28期生 5組担任
江浜 明德先生

28期生へ

皆さんお元気ですか。社会人として活躍していますか。もう家庭を持った人もいますか。私は完全年金生活者となり、NPO活動、本の執筆、孫の世話等々何とか平凡に生きています。



18期生 5組担任
中津 宏隆先生

18期生へ

私は退職後、再雇用を希望して、福翔高校の教員として働いています。18期生の1年から3年まで担任として持ち上がり、体育祭や研修旅行などの学校行事にはたくさんの思い出があります。再会の機会を楽しみにしています。

28期生 9組担任
河邊 保光先生

28期生へ

お久しぶりです。皆さんお元気でご活躍のことと思います。私はこの度10年ぶりに西陵に戻ってきました。



18期生 9組担任
大塚 美穂先生

18期生へ

皆さん、お元気ですか。18期生は私が教師になって初めて担任を持たせていただいた学年なので、大変思いが強いです。なつかしい皆さん、元気で頑張っていますか？



有限会社 **梅野硝子工業**



代表取締役
梅野 信 (1期生)

〒814-0164 福岡市早良区賀茂1丁目5-15
TEL092-871-1882 FAX092-871-1974
URL: <http://www.bouhanglass110.com>

博多の森どうぶつ病院



福岡市博多区青木1-16-19-5
福岡空港・東平尾公園の近くです。 院長 足立憲司
TEL092-626-1203
<http://www.citydo.com/sp/092-626-1203>

慶弔スタンド

フラワーショップ
ナーセリーさぬい

店長 **木本 恵子** (2期生)
旧姓: 讃井

〒814-0134 福岡市城南區飯倉1-3-19
TEL 092-821-8151 FAX 092-851-7806
e-mail: hanahana-sanui@nifty.com
URL: <http://www.hanahana-sanui.com>

雨樋掛け替えなど、
住まいのリフォームも
ご相談下さい。

福岡県知事許可(般-17)第25661号

有限会社 野田金属工業

代表取締役 **野田 公之** 2級建築施工管理技士 (5期生)

〒819-0038 福岡市西区大字羽根戸374-1
TEL.092-811-3661 FAX.092-811-3662

営業品目
建築板金工事一式
金属屋根工事一式
金属外壁工事一式
各種雨樋工事一式

第35回 西陵会総会

平成28年5月15日(日) 13:30~15:00
於：福岡西陵高校セミナーハウスA研修室

第1号議案 平成27年度活動報告

1. 事業報告 (平成27年4月1日~平成28年5月15日)
2. おもな実績
 - (1) 在校生支援 (2) 母校支援
 - (3) 広報 (4) 母校を磨こう
 - (5) 40周年事業支援 (第2号議案にて報告)
 - (6) 役員会 (平成27年度開催分)
3. 改革案の実施状況

第2号議案 母校創立40周年事業報告

第3号議案 平成27年度決算報告と会計監査報告

第4号議案 平成28年度予算(案)

- (1) 一般会計 (収入の部、支出の部)
- (2) 特別会計 (収入の部、支出の部)

第5号議案 平成28年度新役員承認、役員紹介

<役員>

役職	現役員(○-1再任)(○-2任期)	新規役員(選出)
会長		下川 智紀 (8期生) <1期目>
副会長		林田 竜 (4期生) <1期目> 永利みゆき (4期生) <1期目>
会計	飯野 博之 (1期生) <2期目-2> 岡松 聡子 (1期生) <2期目-2>	
事業 (計画・実施)	岡崎 泰彦 (1期生) <3期目-2> 野林 政隆 (15期生) <2期目-2> 野崎 大嗣 (29期生) <2期目-1>	原田 真司 (8期生) <1期目>
広報・名簿	梅野 知子 (4期生) <2期目-2> 大仁田 智子 (4期生) <2期目-2>	小斉 勉 (4期生) <1期目>

※西陵会会則 <第3章 役員> 第10条1. 役員の任期は2カ年とする。役員の兼任及び再任を妨げない。ただし、会長及び会計は、他の役員を兼任することはできない。

被害対策委員長	猪迫 広樹 (3期生)
---------	-------------

第6号議案 平成28年度活動報告

1. 目的 (会則第3条)
 - ◇ 会員相互の親睦を図り、相互の連絡を保ち母校の発展向上に寄与する
2. 活動方針
 - (1) つなぐ：卒業生相互のつながりを強化し、幅広いネットワークを構築する
 - (2) 支える：母校、在校生の活動を積極的に支援する
 - (3) 育む：卒業生と在校生・教職員・保護者との交流を深め、より良い関係を育てる
3. 重点課題
 - (1) 会員相互における交流・親睦の強化
 - (2) 母校支援の充実
 - (3) 学校(生徒・教職員・保護者)との連携の推進
 - (4) 西陵会組織の永続的成長のための役員の充実
~新役員の募集~

4. 平成28年度の具体的な取り組み

- (1) 幹事会の再構築
 - ① 学年学級幹事を掘り起こし、同窓会サポートシステムを紹介し、その活用を促す
 - ② 10年毎の幹事期に協力を要請し、懇親会を充実させる
 - ③ 若年幹事を育成する
~幹事説明会の実施(6月下旬~7月初旬)~
- (2) HP・FB・Web飛翔の充実を継続して行う
西陵会の情報を多面的に発信し、活動内容の周知をはかる
- (3) 「母校を磨こう」の充実
- (4) 被書金額の回収

* 会費横領事件に関する報告

第3号議案 平成27年度決算報告と会計監査報告

1 決算期間 平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日

2 決算内容

(1) 収入の部

項目	予算額	決算額	差額	備考(主な内訳)
26年度繰越	3,275,799	3,275,799	0	福岡銀行普通預金 郵便局
27年度会費	7,252,200	7,252,200	0	会費収入(在校生後入人数×12ヶ月×500円+新卒業生人数×5000円)
40周年基金	5,000,000	5,000,000	0	
雑収入	1,500,000	2,516,417	1,016,417	支援金・振収金・利息等
合計	17,027,999	18,044,416	1,016,417	

(2) 支出の部

項目	予算額	決算額	差額	備考(主な用途)
会費費	300,000	285,196	-34,810	貸金庫室(市民センター) 交通費
通信費	1,800,000	206,103	-1,593,897	郵便料、私書箱受取人払い、通信手数料
雑費	50,000	0	-50,000	
広報費	1,500,000	1,373,118	-126,882	総会案内状、HP維持管理費
事務消耗品費	100,000	81,414	-18,586	コピー・インク代、プリント代
総会費	500,000	295,601	-204,399	総会運営費(収支差額分計上)
東京支脚費	150,000	134,220	-15,780	懇親会・母校めぐり費、新聞広告
西陵支脚費	100,000	34,970	-65,130	新聞広告 電報
賛成費	4,000,000	3,535,987	-464,413	奨学金、奨励賞、部活動奨励金、校旗、母校を磨こう他
特別会計積立	3,000,000	3,000,000	0	
40周年事業	5,000,000	4,249,000	-760,000	40周年 4百万、その他新聞広告
事務局代行費	200,000	234,000	34,000	福井氏宛て
予備費	327,999	137,925	-190,071	電報等
合計	17,027,999	13,538,031	-3,489,968	

(3) 収支		一般会計財産目録(平成28年3月31日現在)	
収入決算額	18,044,416	預金	福岡銀行 普通預金 4,351,581円
支出決算額	13,538,031	貯金	郵便局 為替 154,804円
収支差額	4,506,385	合計	4,506,385円

特別会計財産目録(平成28年3月31日現在)	
預金	福岡銀行 定期預金 6,000,000
合計	6,000,000

以上の通りご報告申し上げます。

平成28年 4月 9日 西陵会 会計 飯野 博之 印

監査の結果、平成27年度決算報告は上記の通り相違なきことをご報告いたします。

平成28年 4月 9日 税理士 古賀 一生 印

第1期生 友永 一郎 (関西支部)

会社の転勤で、大阪に出てきて30年を超えました。出てきた当初は人の多さに戸惑いました。鉄道やバスの交通機関が縦横に走っている事に驚いた事を覚えています。

今でこそ、その鉄道やバスを駆使してどこにでも行けるようになりましたが、今の会社に入社した頃研修で大阪に1ヶ月程滞在していた時は、休みの日に出掛けようと思って地下鉄の駅に行って路線図を見た時に、あまりの路線の多さと複雑さで、遠くまで行くと帰ってこれなくなると思い、1路線のみを利用して出かけたものでした。どれもこれも今では笑い話になりました。

30年も経つと、家族にもいろんな歴史ができました。結婚して子供ができて、その子供が成長して、昨年秋には娘が結婚して家を出て行きました。

9年前に妻が他界したので、今では息子と2人で、男だけのむさくるしい生活を送っています。

娘が結婚した事で、片方の肩の荷が降りてホッとしている時です。

これまでよりは時間ができたので、その時間をこれからは自分の為に使っていこうと考えています。実際に、今年1月には友達3人(同年代の「おじさんばかり」と一緒に泊で、北琵琶湖に鴨鍋を食べに行き楽しい時間を過ごしました。

これからはこのような時間を増やして、自分の為の有意義な時間を作って過ごしていこうと思っています。

ここまで、プライベートの取り止めのない話をしてみました。

今私は、12期生の長友さん、道脇さんと共に西陵会関西支部の運営を行っています。毎年1回親睦会を開催していますが、もっかの悩みは参加者が少ない事です。

特に20代、30代の卒業生の参加がほとんどありません。卒業生の皆さん、そしてこれから卒業して西陵会に入会される在校生の皆さん、親睦会の案内がきたら、できるだけ参加して支部会を盛り上げて下さい。

若い世代の皆さんの参加をお待ちしています。



福岡西陵高校が毎月発行しています学校だより「西陵の風」の中に「卒業生からのメッセージ」というコーナーがあります。皆さんも在校生にメッセージのある方は、ぜひ西陵会HPにお問い合わせください。尚、西陵の風は福岡西陵高校HPでご覧になれます。

第14期生 谷 謙一郎 (東京支部)

西陵会の皆様こんにちは。卒業して一年で関東に移り、こちらでの生活が23年になりました。福岡は、年に1~2度、家族と糸島へ帰省するぐらいですが、九州でのんびり暮らすのもいいなあ。と帰るたびに思います。

西陵会に初めて参加したのは大学生の頃、新宿3丁目のイタリアンレストランでした。さすがに東京にきているOBということもあって、個性的な方が多くて面白いと感じたように思います。そのうち東京支部のお手伝いをするようになり、20年あまり年1回の支部会を続けてきました。

参加者は関東在住の西陵高校OBで、対象者は331名。そのうち毎回20~30名の方に参加いただいています。現在は10月の第三土曜日に開催しており、春ごろから役員で会場探しをします。神奈川、埼玉、千葉方面から来られる方も多いため、できるだけ山手線沿いの便利のよいところで、話題のスポットを探すようにしています。昨年は、リニューアルした東京駅を眺められる丸ノ内の洋食屋さんで行ないました。

支部会当日は西陵会総会の報告や現在の西陵高校の様子をビデオや写真でお伝えするくらいで、あとは会員同士の交流に任せています。これだけ回を重ねると、年に1回なのに、不思議といつも合っているような感覚になってしまいます。家族連れでもOKですので、関東在住の方、気軽にお越し下さい。

もう一つ、西陵会に関わらせていただいたのは、今年で10回目になった「母校を磨こう」のイベントです。母校への貢献として、実際に汗をかくことをしたいね、と前会長の深堀さんと飲みながら話すうちに、決まった企画が母校のトイレ掃除。先生、PTA役員、在校生と一緒にトイレ掃除を始めました。最初は臭いがきつくて、気分が悪くなったという生徒もいました。20年間たまった便器のアカはなかなかとれず、やすりで削り落としてようやく白くピカピカの便器になりました。

数年で臭いはほぼなくなり、生徒さんが作った掃除の仕方などが揭示されるなど、学校での掃除に対する意識も変わってきたように感じます。最初40人くらいの参加者も今年は200人を超える人数になり、学校やPTA、OBが一体となって開催するイベントになりました。さらにはトイレだけではなく、校内全体を美しくする活動に変わりました。卒業してから一度も母校に足を運んでいない方もおられると思います。生徒さんと一緒に母校を磨いてみてはいかがでしょうか？



西陵会の活動報告と支援 (平成27年度)

(1) 在校生支援

- ① 部活動奨励賞 (奨励金: 団体=5万円、個人=1万円)
 - ◇書道部 (九州大会・個人)、管弦楽部 (全国大会・団体) (定期演奏会後援) (楽器運搬) (九州大会・個人)、放送部 (九州大会・個人)、水泳 (九州大会・個人)、ソフトテニス部 (九州大会・個人)、バレーボール部 (県大会広告) : 24.5万円
- ② 西陵杯後援
 - ◇西陵杯中学女子ソフトテニス大会 (夏冬2回) : 6万円
 - ◇西陵杯争奪中学校剣道大会 (年1回) : 5万円
- ③ 勉強会支援
 - ◇3年生勉強会講師料 : 2万円
 - ◇2年生 (特進クラス中心) 勉強会宿費用補助 : 15万円
- ④ 皆勤賞
 - ◇1年生 : 95名、2年生 : 92名、3年生 : 75名
 - 合計 262名 : 16.4万円
 - <3年生の内訳> 1年間皆勤 : 39名、3年間皆勤 : 24名、中高6年皆勤 : 9名、小中高12年皆勤 : 3名
- ⑤ 学業奨励賞 (奨励金: 2万円)
 - ◇1年生 : 10名、2年生 : 10名 合計 20名 : 40万円
- ⑥ 西陵会特別賞 (奨学金: 5万円)
 - ◇国公立大学合格者 (現役3年生) 9名 : 45万円

(2) 母校支援

- ◇オリジナルバナー (国際交流時の記念品) 100本 : 13.8万円
- ◇卓上カレンダー (平成27年度版) 2,000部 : 30万円
- ◇卒業式着用コサージュ (卒業生&教師340名分) : 9.3万円
- ◇「母校を磨こう」 : 19万円

(3) 広報

- ◇母校広報新聞「西陵の風〜卒業生からのメッセージ」への記事掲載
- ◇HP・FB更新 (西陵会の活動報告、母校の近況、など)
- ◇同窓会サポートシステム (同窓会支援システム) の活用*女子バレー部OG会
- ◇母校広報新聞「西陵の風〜卒業生からのメッセージ」への記事掲載
 - *36期生が成人式に合わせた同窓会を企画
 - *1期生が青柳先生叙勲に合わせた同窓会を企画
 - *東京支部懇親会

(4) 母校を磨こう

- ◇参加者 : 250名 (生徒163名、教職員6名、保護者7名、卒業生12名)
- ◇清掃場所 : トイレ、教室、教室廊下の窓、セミナーハウス、昇降口、冷水器、玄関 (雨天のため、当初の予定と大幅に変更した)
- ◇生徒会役員との共同企画、運営による実施 (参加者の募集・清掃場所の選択・班編成などは、生徒会を中心に行う)
- ◇炊出しの実施 : PTA役員とともに豚汁を調理、参加者にふるまう
- ◇取材 : NHK福岡ニュース、TNCニュース、RKBラジオ、西日本新聞にて報道

(5) 40周年事業支援

- 1) 40周年実行委員長 : 西陵会会長 深堀雅基 (3期生)
- 2) キャッチフレーズ : Global〜世界にはばたけ西陵生〜
- 3) 記念行事

- ☆ 西陵祭 日時:平成27年6月6日(土) 10:00~15:00
会場:福岡西陵高等学校 パザー出店:西陵会キャラメルポップコーン店 約250個・17,310円売上(単価50円&100円)
- ☆ 体育祭 日時:平成27年9月5日(土) 8:35~15:00
会場:福岡西陵高等学校グラウンド 設営:応援スタンド設置
- ☆ 記念式典 日時:平成27年10月3日(土) 10:00~11:50
会場:福岡西陵高等学校体育館
来賓:福岡市長、教育長、公立高校校長、私立高校校長、近隣中学校校長、母校歴代校長、西陵会正副会長、他(総勢190名)
- ☆ ラグビー招待試合 日時:平成27年10月3日(土) 13:30~15:30
会場:福岡西陵高等学校グラウンド
対戦校:福岡県立城南高等学校ラグビー部
- ☆ 第34回西陵会懇親会 (創立40周年祝賀懇親会) 日時:平成27年10月3日(土) 18:30~21:00
会場:「KKRホテル博多」福岡市中央区薬院4-21-1 参加者:127名 (西陵会会員、西陵会特別会員、常緑会(ときわ会)、PTA役員)
- 4) 新聞広告:平成27年9月1日(火)付
西日本新聞朝刊紙 全面広告掲載 名刺広告68枚 広告主:卒業生(法人・個人含)28社、西陵会8社、東京支部1社、関西支部1社、保護者3社、常緑会1社、OB校長会2社、学校関係業者23社、他1社
- 5) 記念誌「西陵40年」:1,400冊発行 (創立31年~40年の歴史を中心に構成)
- 6) 実行委員会予算
収入:1,000万円 (西陵会400万円・PTA600万円)
支出:スタンド設営、記念誌、新聞広告、生徒用記念品、来費用記念品等
- 7) 西陵会「母校創立40周年記念寄贈品」
◇校旗:80万円 ◇図書システム:67万円
◇校内走行専用軽トラック「40周年記念号」購入補助:30万円

(6) 役員会 (平成27年度開催分)

- 4月:18日(土) ■ 5月:9日(土) ■ 6月:6日(土)
- 7月:18日(土) ■ 8月:8日(土) ■ 9月:12日(土)
- 11月:14日(土) ■ 12月:19日(土) ■ 1月:16日(土)
- 2月:13日(土) ■ 3月:12日(土)

(7) 改革案の実施状況

- | | | |
|-----|---|---------------|
| 改革1 | (1) 西陵会特別賞 (奨学金) 実施
(2) 学業奨励賞 (奨励金) 実施
(3) 部活動奨励金 実施
(4) 皆勤賞 実施
(5) 善行者表彰 該当者出現時に実施 | 平成27年の実績 |
| 改革2 | (1) 同窓会サポートシステム 実施
(2) Facebook の活用 実施
(3) Web 版飛翔 一部実施
(4) メールアドレス登録 実施 | 該当者出現時に実施 |
| 改革3 | (1) 生徒会との共同企画 実施
(2) 卒業直後のパイプ作り 実施 | 平成28年度実施予定 |
| 改革4 | (1) 「母校を磨こう」の充実 実施 | 50周年へ向けての検討課題 |
| 改革5 | (1) 法人化 実施
(2) 事務局設置 実施 | |

進路状況

() 内の数字は過年度生を表す 平成27年度

国公立大・短大	私立大学	私立大学	私立大学
九州大 1	西南学院大 100 (2)	京都学園大 (看護) 2	神奈川工科大 1
九州工業大 5 (1)	福岡大 281 (15)	日赤九州国際看護大 5	神奈川大 1
福岡教育大 (1)	中村学園大 54	福岡女学院看護大 3	流通経済大 1
山口大 1 (1)	九州産業大 66 (1)	国際医療福祉大 7	帝京科学大 1
大分大 2 (1)	福岡工業大 46	帝京大 6	デジタルハリウッド大 1
佐賀大 4	福岡女学院大 31	西南学院大 3	関西外国語大 4
福岡女子大 1	筑紫学園大 27	純真学園大 6	京都女子大 2
福岡県立大 1	久留米大 9	熊本保健科学大 1	近畿大 6
長崎県立大 1	九州共立大 7	東京理科大 2	神戸常盤大 2
	九州女子大 2	東洋大 1	神戸芸術工科大 1
	長崎国際大 1	駒澤大 3	大阪工業大 1
	九州栄養福祉大 3	東京経済大 2	中部大 1
	西九州大 3	東海大 3	名古屋学院大 1
	佛教大 (看護) 1	大正大 1	名古屋芸大 1

各種学校	国公立短大
宝塚音楽学校 1	大分県立芸術短大 2
○私立短大合格者 16	
○看護・医療系専門学校合格者 18	
○その他専門学校合格者 30	
○就職・公務員合格者 5	
○留学 1	

部活実績

平成27年度

部活動名	大会名	種目・氏名	成績
陸上	全国高校陸上競技選手権 中部ブロック予選会	女子800m 3年 金子 瑞貴	県大会出場
		八種競技 2年 丸太 章太郎	県大会出場
		男子110mH 3年 水崎 直哉	県大会出場
	福岡県高校陸上競技選手権大会	男子800m 1年 村尾 朋弘	県大会出場 (中部地区3位)
		女子走り幅跳 1年 佐藤 杏美	県大会出場 (中部地区3位)
	福岡県新人陸上競技選手権大会	女子800m 2年 波多野 彩	県大会出場
男子バドミントン	福岡県総合体育大会バドミントン選手権大会 (インターハイ予選)	団体戦	県大会・ベスト16
女子ソフトテニス	福岡県高等学校総合体育大会ソフトテニス選手権 中部ブロック予選会 (インターハイ予選)	吉田 加奈・平湯 晴菜 長谷川 史華・村山 佳可 山下 あすか・井上 彩音 中村 理帆・大春 彩乃	県大会出場
		福岡県高等学校新人体育大会ソフトテニス選手権 中部ブロック予選会	前田 琴音・川元 美羽 宮本 麻央・尾崎 朝香 江淵 友梨・今泉 萌衣 古池 恭子・岩下 梨花
	福岡県高等学校新人体育大会ソフトテニス選手権	前田 琴音・川元 美羽	県ベスト8 九州大会出場
	ハイスクールジャパンカップ	吉田 加奈・平湯 晴菜	県ベスト8
柔道	福岡県総合体育大会柔道選手権大会 中部ブロック大会	70kg級 2年 杉本 朱実	4位・県大会出場
ラグビー	福岡県高等学校ラグビーフットボール新人大会		県大会 (ベスト16)
管弦楽部	第34回福岡県高等学校音楽コンクール 木管楽器部門	3年 松本 理央	金賞・グランプリ 九州大会出場
書道部	第21回高文連九州大会 (宮崎大会)	3年 田中 亜由美	展示:優秀賞、 揮毫大会:奨励賞
	第30回高文連県揮毫大会	1年 松田 瑞希	九州大会推薦賞
放送部	福岡県高文祭放送コンテスト	アナウンス部門 2年 仲原 愛美	県大会出場
		朗読部門 2年 畑 萌彩	九州大会出場

